

第10回（平成18年度第4回）
かごしままちづくり会議会次第

○日時：平成18年12月25日（月）14時00分～

○場所：鹿児島市民福祉プラザ5階中会議室

1 開 会

2 報 告

- (1) 第9回（平成18年度第3回）かごしままちづくり会議における意見等の検討状況について
- (2) 第9回（平成18年度第3回）地域まちづくり会議等における意見等の検討状況について（全市的な事項）
- (3) 第10回（平成18年度第4回）地域まちづくり会議等について

3 協 議

(1) テーマ協議

主テーマ：福祉、教育

副テーマ：コミュニティ

(2) その他協議

4 その他

5 閉 会

かごしままちづくり会議委員名簿

(平成18年5月23日現在)

職 名 等	氏 名	摘 要
鹿児島大学法文学部教授	宮 廻 甫 允	会長
日本ガス株式会社専務取締役	津 曲 貞 利	副会長
吉田地域まちづくり会議会長	西 園 登	
桜島地域まちづくり会議会長	時 村 悟	
喜入地域まちづくり会議会長	今別府 健 司	
松元地域まちづくり会議会長	四 元 泰 盛	
郡山地域まちづくり会議会長	槐 島 諭	
株式会社山形屋代表取締役会長	岩 元 純 吉	
鹿児島市衛生組織連合会会長	岡 本 阜 八	
鹿児島市生活研究グループ	武 千世子	
NPO法人地域サポートよしのねぎぼうず理事長	永 山 恵 子	
鹿児島市教育委員	奈良迫 ミチ子	
南日本出版株式会社取締役	西 みやび	
公募委員	前 田 真 理	
公募委員	山 本 敬 生	

第10回(平成18年度第4回)かごしままちづくり会議資料

	ページ
1. 第9回(平成18年度第3回)かごしままちづくり会議における意見等の検討状況	1～3
2. 第9回(平成18年度第3回)地域まちづくり会議等における意見等の検討状況 (全市的な事項)	4～8
3. 第10回(平成18年度第4回)地域まちづくり会議等について	9～17

第9回（平成18年度第3回）
かごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表

意見等の分類：1 各地域に係る事項、2 全市的な事項、3 その他
 検討状況の分類：1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

番号	意見等の概要	意見等の分類	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
1	意見等の概要 コミュニティバスに関連して、公共交通等に関する地域住民アンケートを取ることだが、高齢者への配慮も含めたきめ細かなアンケートを取ってほしい。また、旧町を走っているコミュニティバスは、旧町の域内のみを対象とした路線でしかないの、旧町と旧鹿兒島市の市街地、旧町と旧町というような、幅広い視点からの路線の検討をしてほしい。	2	企画部	コミュニティバスの運行については、今後行うこととしていくアンケート調査の結果を踏まえた運行サービスの見直しを検討しているところである。アンケート調査実施に際しては、利用目的や利用頻度、利用区間など地域住民のニーズについて、詳細に調査してまいりたい。	2
2	コミュニティバスについては、ただ走らせるだけでは活性化は図れないので、生涯学習講座などのコミュニティセンターを生むような事業との連携や、支所同士の連携を密にする施策を打ち出して横の連携軸を作り、公共交通網を横にアクセスするニーズも一緒に作るべきである。	2	企画部	第4次総合計画において重点的かつ戦略的に取り組む「元気創造プラン」の中に「60万市民みんなのまち一体化プラン」を加え、各地域間を結ぶ交通網の整備充実を図るとともに、市民レベルでの地域間交流活動の促進や地域の魅力共有化の推進などの取組を推進することとしているので、ご意見も参考に検討してまいりたい。	2
3	高齢者の就業機会増進について考える際、シルバー人材センターへの助成やセンター登録者増のための施策だけに偏らず、高齢者とフリーターが限られる仕事を奪い合っている現状を重く見て、就業機会を増やす起業創出に力を入れていくべき。 若手だけでなく高齢者の中にも起業意欲を持つ方はいるので、高齢者向けの起業家育成施設や、ニュービジネスの創出や創造的SOHO事業者育成支援事業というところでの高齢者の間口を作る・広げるとしてほしい。	2	経済局	現在、起業家やSOHO事業者の育成、ニュービジネス創出支援の事業を行っており、これらの事業は高齢者層も含めすべての年代の方を対象としているので、活用いただけよう周知に努めたい。	1

第9回（平成18年度第3回）
かごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表

意見等の分類：1 各地域に係る事項、2 全市的な事項、3 その他
 検討状況の分類：1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

番号	意見等の概要	意見等の分類	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
4	観光宣伝隊というのがあり、以前博多どんたくの列の中に、鹿児島市からおはら隊が10人そこそここの人数で参加しているのを見たが、せつかなかくもつと人を増やして目に付く形でのどんたくへの参加ができるとういのではないか。	2	経済局	(財)鹿児島観光コンベンション協会にて、各都市間のまっり交流としてお互いに宣伝隊派遣事業を行っており、そのあり方については毎年検討していくこととしている。	5
5	桜島地域においては通勤通学をはじめ、何事も地域内で完結するものはなく、桜島フェリーが生命線となっていて、乗り換えの不便さ、夜間の便数の少なさなどから常に不安と不便を感じながら生活しており、人口流出にも拍車をかけているので、地域住民の究極の願いである桜島架橋について、国・県の対応を見ながら実現に向けて前向きに検討してほしい。	2	企画部	桜島架橋は、極めて壮大なプロジェクトであることから、これを実現するには費用面や環境上の問題あるいは景観上の問題など、多くの困難な課題を解決しながら進めていかなければならないものと考えており、国家的なプロジェクトとして、全県的に、長期的に研究していくべき課題であると考えているところである。	4
6	コミュニティバスを定時的に運行しても多くの利用者が見込めない所なら、どこかに人と車を常駐させ、必要にならうような程度集まればそこに連絡して送迎しても線にしる時刻にする、もう少しニーズに合わせた臨機応変なバス等の運用システムを作ってほしい。	2	企画部	コミュニティバスの運行については、今後行うこととしているアンケート調査の結果を踏まえた運行サービスの見直しを検討しているところである。ご意見については、参考させていただきたい。	2

第9回（平成18年度第3回）
かごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表

意見等の分類：1 各地域に係る事項、2 全市的な事項、3 その他
 検討状況の分類：1 既に施策等に盛り込み済みなもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

番号	意見等の概要	意見等の分類	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
7	意見等の概要 鹿兒島駅から城山や磯方面までは、短区間なのに踏切数が多く、渋滞の発生や市街化構築の支障になっているので、高架にする等の改良を行って交通の円滑化を図り、都市開発についても配慮をしてほしい。	2	建設局	意見等に対する検討状況 鹿兒島駅周辺における鉄道の高架化については、現在、県において検討を進めている。これと連携し、本市においても交通混雑の解消と地域の一体的まちづくりを実現するため、区画整理事業等の検討を行っているところである。また、磯地区の交通渋滞の緩和については、国道10号鹿兒島北バイパスの整備促進を図るため、県市長会等を通して、国に対して要望活動を行っている。 ※新市まちづくり計画 Vまちづくり計画 4機能的で多彩な交流が拡がるまち〔交流拠点都市〕 (2)市街地整備(44ページ) (5)交通体系(48ページ)	1
8	旧5町地域に地域福祉館的なものの建設を検討していただけないか。	1	健康福祉局	現時点において、旧5町地域には、地域公民館、校区コミュニティセンターなど、地域の集会などを行うことができ、地域福祉館と類似した施設が整備されているところがある。福祉館の建設については、地理的状況、人口の集積状況、類似する既存施設の設定状況や利用状況等も勘案しながら今後検討していくこととし、現時点では、これら既存施設の活用を図っていただきたい。	2

第9回（平成18年度第3回）地域まちづくり会議等における意見等の検討状況一覧表

意見等の分類：1 各地域に係る事項、2 全市的な事項、3 その他（質問、所感を含む）
 検討状況の分類：1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、4 市の所管に属さないもの、5 その他

番号	会議名	意見等の概要	意見等の分類	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
1	吉田	現在共働きが多く、昼間、狂犬病予防注射を受けられない人も多いが、予防接種の義務、予防接種の必要性など十分に啓発してほしい。	2	健康福祉局	市が実施する狂犬病予防の注射は、狂犬病予防法に定められた4月1日～6月30日の期間中に、市内の公民館や公園等に会場を設け、どの会場でも予防注射を受けられるようにし、日曜日にも実施している。また、この期間中は、市内の市獣医師会会員の動物病院でも注射料金については同額で予防注射が受けられるようになってきている。 なお、狂犬病の発生等を防止するため、市内の市獣医師会会員の動物病院では年間を通して狂犬病予防注射を実施しているのので、ご都合やご事情で予防注射を受けられない場合には、ご利用いただきたいと考えている。 犬の所有者に対する予防接種の義務、必要性の周知、啓発については、 ・犬の所有者へ狂犬病予防注射実施の通知 ・啓発用リーフレットの配布 ・市民のひろば等の広報紙への掲載 ・市ホームページへの掲載 ・広報車による広報等を実施しているが、今後ともより一層の啓発に努めてまいりたい。	1

第9回（平成18年度第3回）地域まちづくり会議等における意見等の検討状況一覧表

意見等の分類：1 各地域に係る事項、2 全市的な事項、3 その他（質問、所感を含む）
 検討状況の分類：1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、4 市の所管に属さないもの、5 その他

番号	会議名	意見等の概要	意見等の分類	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
2	吉田	在宅介護支援センターが包括支援センターに変わると聞いて、今まで高齢者がいる相関に乗ってほしい助かっていたので、相談窓口は現在のまま残していただきたい。	2	健康福祉局	平成19年2月に「地域包括支援センター」が吉田支所内に設置され、従来の在宅介護支援センターが行ってきた相談業務を引き継ぐ予定である。保健師、社会福祉士等の専門職が、高齢者のための保健・福祉・医療の援助、支援を包括的に行うので、より充実した対応が可能になるものと考えている。	1
3	吉田	若い人を中心に国民年金の加入者が減少しているのと聞く。農業者年金は国民年金がこれ以上進むと制度の存続が危惧される。行政の方で、国民年金加入の促進を図っていただきたい。	2	市民局	国民年金の加入促進の事務は、地方分権一括法の制定により、市町村窓口での第1号被保険者の届出の受理等を除き、平成12年度から国にその事務が移管されたところである。国においては20歳到達者には、加入届を送付し、未加入者には届出勧奨をし、それに応じない者に対しては、職権適用を実施することにより加入促進を図っている。本市においては、未加入者に関する情報を提供し、加入促進が円滑に進められるよう協力している。	4
4	桜島	今後、遊休地や廃園を利用した、観光農園やオナーナ制度などのグリーンツーリズムが展開されると思うが、実際に農業や漁業を営んでいる方は日常の業務で手一杯の面もあり、行政がリードしていく必要があると思うので、専任の人員の配置などグリーンツーリズムを推進する体制を整えて取り組んでほしい。	2	経済局	研修会等を通して推進リーダーの育成や専門的知識を持った人材の活用を図るとともに、地域の特色を生かした交流を推進するため、地域内で実践している方々が互いに連携する組織づくりを支援し、推進体制づくりに努めてまいりたい。	1

第9回（平成18年度第3回）地域まちづくり会議等における意見等の検討状況一覧表

意見等の分類：1 各地域に係る事項、2 全市的な事項、3 その他（質問、所感を含む）
 検討状況の分類：1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

番号	会議名	意見等の概要	意見等の分類	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
9	郡山	「市長とふれあいトーク」は、市長が直接地域に出向いて住民と膝を突き合わせることで、一体化を果すというもので、考え、次のステップとして「出前トーク」を開催して、市長が向うか。当然、市長の所管分野が主となる。その状況を踏まえ、より複合的に話集まることを目指す。「町時代には、地域の会合に三役が気軽に顔を出していいか。後には…」と聞いた際も外感も拭かれるのではないか。	2	市民局	これまで巡回した市長とふれあいトークでは、主に市内を巡回する形で開催し、市民から各地域が抱えている課題などについて率直な意見・ご提言を伺ってまいりました。特に旧5町地域の市からは、合併によりこれまで鹿嶋市の制度に統合されたことに関する意見が出され、新市の速やかな一体化と均衡ある発展の重要性を再認識したところである。市の幹部などの職員が地域の方々と、それぞれのテーマごとに語り合う取組みとしては、現在「市政出前トーク事業」があるもので活用していただきたい。	5

平成18年度第4回地域まちづくり会議概要

区分	吉田地域まちづくり会議	桜島地域まちづくり会議	喜入地域まちづくり会議	松元地域まちづくり会議	郡山地域まちづくり会議
14	<p>近年、大原地区ではアパートや住宅が増加しており、生活道路の拡幅や下水道の整備などが必要に迫られているので、区画整理を実施していただきたい。</p>				<p>合併で住所は鹿児島市になったが、鹿児島市民としての意識はまだまだ薄いのではないかと思う。お祭などに参加していくのことも一体化に思っているので、来年は是非、「郡山地域連」として参加できればと思っている。</p>
15	<p>吉田校区では、農振地域に指定され、住宅の建築が制限され、過疎化が進んでいる。将来、農振地域の指定が除外され、農振地域を期待している。逆に農振地域が拡大するとは、農振地域の活性化のためには、農振地域の指定を見直してほしい。</p>				<p>運動会やお祭り等の行事では、お祭りの参加に当たって、女性団体も先細りになっていく。女性活動がすすむ。各自自治会の中にも必ず婦人部があり、それを充実させていけるものか考えている。</p>
16	<p>合併前の農業者組合主催の生産者グループの町後、朝市は廃止となつた。地域活性化の面で朝市を復活していただきたい。</p>				<p>女性の参加するだけのイベント等に、主体的に活動の展開が進むよう、共同して、役員に占める女性の割合が低く、役員から役員の人選について検討する必要があると思う。</p>

平成18年度第4回地域まちづくり会議概要

区分	吉田地域まちづくり会議	桜島地域まちづくり会議	喜入地域まちづくり会議	松元地域まちづくり会議	郡山地域まちづくり会議
17	<p>大原地区は人口が増加してきていて、宮小学校の児童は年々減少してきているので、大原地区の一部を宮校区にするなど、学校の見直しを検討していただきたい。</p>				<p>合併前は、行政主導のもとで少なくとも各種団体の連携や地域のまわりがまとまりたい。合併後は、それぞれの団体が自立している中で、自治会では求められ、進められ、いろいろ取り合います。自治会をはじめ、各種団体、さらには相互に声をかけ合ったり、力を合わせて、相互の理解を深め、協力を築きながら地域を盛り上げていく取り組みが必要である。</p>
18	<p>宮校区に見童クラブを設置していただきたい。</p>				<p>新聞に合併後の旧5町地域の自治会等様変わりしている。いろいろなことを感じている。郡山においては、合併後の取り組みに対して行政からいろいろな指導・助言をもらい、新しい形ができてきている。行政は金を出せなくても助言は非常に有難いことだ。本町の市民との関係も活かしていただきたい。</p>
19	<p>合併後、集落（町内会）の公民館や墓地に水道メーターがついたのは納得するが、子ども会がサツマイモメーターを作る2、3坪の土地にメーターがついたのも無料でしてもらいたい。</p>				<p>郡山地域の自治会再編について、自治会の役員と支所の職員が意見・知恵を出し合い、これが郡山地域の自信にも繋がり、活性化していくのではないかと思います。</p>

平成18年度第4回地域まちづくり会議概要

区分	吉田地域まちづくり会議	桜島地域まちづくり会議	喜入地域まちづくり会議	松元地域まちづくり会議	郡山地域まちづくり会議
20	<p>小さな町内会を合併する必要があるが、町内会の範囲が広がる文書を、行政から町内会長へ来る文書を、班長に配付するが大変になる。文書を渡す措置として班長あてに文書を送付することを検討してほしい。</p>				<p>自治会活動も鹿屋市串良町柳谷集落のようになり、自ら楽しみ、やりがいを感じるものがある。郡山地域自治会連合会では、共同事業として地域の親睦、活性化を図るためにグラウンドゴルフ大会を開催し、225名の参加者があった。また吉野町の町内会長さん方と毎し年、交流会を持ち、意見交換を営んでいる。補助金がなくなり、運営も非常に苦しい中ではあるが、少しでも活性化に繋がればよいと思う。持ちこたえている。</p>
21	<p>町内会未加入者が増えているため、地元在住民も家の新築工事を始めるに際しては町内会に連絡し、必要があるが、行政側も「この人が転入してほしい」と町内会長に連絡してほしい。</p>				<p>消防分団に対する地域からの助成については、消防団員の育成を目的に各小学校区自治会連合会で平成19年度の予算編成に併せて、現状を踏まえ検討をすることとしている。</p>
22	<p>先日、10日間防災無線が使用できず、非常に困ったので、防災無線が故障したときは早急に修理してもらいたい。</p>				<p>鹿児島市の行政を見るとき、あまりにも細分化されすぎて、自分の専門分野は詳しいが、総的な比較検討という点ではなにかと感ずる面がある。職員にもいわゆる市政をコーディネートするという意識が必要だと感じる。</p>

平成18年度第4回地域まちづくり会議概要

区分	吉田地域まちづくり会議	桜島地域まちづくり会議	喜入地域まちづくり会議	松元地域まちづくり会議	郡山地域まちづくり会議
23	<p>吉田地域のウォーカーキーイングロードを 利用している人が多い。暗くなつてからウォーカーキーングや下校の児童・生徒もいるので、防犯のためにもウォーカーキーイングロードに外灯を設置してほしい。</p>				<p>土地区画整理事業をはじめとする各種事業が順調に進んでいること、合併による目に見える効果は、そのほかにも財政的な効果もあちこちで、福祉面なども様々な合併による効果もあらわれている。とりわけ土地区画整理事業については、本事業であるので、今後の大きな事業で、進捗的に事業が完了するよう、今後も早く完成するよう、行政当局の努力に期待したい。</p>
24	<p>牟礼岡団地に空家が雑草が茂つていたり、子供たちが入って溜まり場になったり、火遊びをした主に管理について指導を行ってほしい。</p>				<p>耕作不足で農地が荒れていく一方、都市部には農業体験をしたい人がいること、農業体験はどのようか。また都市農業センターの1坪農園を小規模でもいいので、整備して貸し出せば、家族ぐるみで郡山へ来ていただければ、増すの若い農業者が集う。また先進地調査などを行なう中で、いろいろな種類の変えようか。何か観光地等に取組んでほしい。</p>